



#### PROFILE

香川県高松市在住  
佐々木啓明さん(49歳)  
量子さん(40歳)  
挙式日:2017年4月23日  
会場:玉藻公園・披雲閣、  
栗林公園・商工奨励館  
ゲスト数:33名



新郎の部下が新婦の友人。3人で食事に行なったことがきっかけで交際。出会って半年後に婚約届を提出した。

#### 玉藻公園と栗林公園

## 「高松の文化財と名勝で結婚式ができました」

史跡高松城跡・玉藻公園にある披雲閣は、100年前に松平家の別邸として建てられた、国の重要文化財に指定された建物。もともと神前式に憧れていたふたりは、ここで挙式ができると知りすぐに決めた。そして披露宴は特別名勝である栗林公園内の商工奨励館。どちらも高松市唯一の名所とあって、参列した親族に地元・高松の良さを再認識し楽しんでほしいというふたりの思いもあった。

挙式のスタートは高松城跡に残るお堀での花嫁舟。力強く残る石垣を背景に、ゆつた記念撮影を行った後、披雲閣での挙式。挙式には親族だけではなく友人も招き、「瀬戸の都・高松市民結婚式」の一環として高松市長も祝福に駆け付けていた。参列者は挙式の合間、この貴重な空間を楽しんでいた。

明治の雰囲気が残る商工奨励館での披露宴はドレス姿で入場。ガーデンで行われた父との入場やケーキカット、鏡開き、それに各卓での歓談や記念撮影など終始和やかな進行で、オリーブ牛や地物アスパラなど香川県の食材をふんだんに使った料理でおもてなし。香川県の魅力がたっぷり詰まつた結婚式となつた。

歴史ある場所で  
大人のふたりの  
おもてなし



01.栗林公園のガーデンでケーキカット。「わあ！」と歓声を上げる親族の子どもも  
02.お祝いの料理は香川産の食材をふんだんに使ったメニューで構成された。03.父と腕を組んでイメージチェンジの再入場。親族の作る花道でフラワーシャワーを受ける感動的なシーン。04.高松港や月見橋をバックにして撮った親族集合写真はとても貴重なものに  
05.挙式を行った披露宴は国の重要文化財に指定されている。室内には高松の古い屏風図も  
06.「いいお嫁さんが来てくれて安心しました」と笑顔でインタビューを受ける新郎の父  
07.披露宴のスタートは、香川県のたる酒で両家の親と共に華やかな鏡開き  
08.披露宴の前で高松市民も交えてパルーニリース  
09.挙式会場となつたのは披露宴の広間。親族だけでなく友人や職場の仲間たちも参列した  
10.「香川らしいギフト」と新婦が選んだのは、色合いがかわいらしい和三盆の干菓子  
11.挙式を終えると玉藻公園内を花嫁行列。この日、玉藻公園に遠足に来ていた地元の園児たちもふたりをお祝いしていた



**応募方法**  
本特集に  
登場してくれるカップル  
大募集!

パソコンの場合

[http://zexy.net/mar/news/ahw\\_story/](http://zexy.net/mar/news/ahw_story/)

ゼクシィのサイト内「結婚式を密着取材させてくださる方、大募集！」  
のページよりご応募ください。

スマートフォンの場合

右のQRコードを読み取り、サイト内の「今すぐ応募する」ボタンからご応募ください。

※取材させていただく場合のみ結婚式の2週間前頃までに編集部より連絡いたします。

※個人情報の取り扱いについては、巻末のお役立ち資料請求のしかたをご覧ください。

※新郎新婦おふたりの同意の下、ご応募ください。

